

エンゼルケア学習会



新人看護師を対象に部署内のエンゼルケアの学習会をおこないました。

フェイスモデルを使ってメイクの実際の体験を通して楽しく理解できたようでした。

またメイクの方法だけでなく、その人らしさを表現することで、自然と故人への感謝の言葉が出たり、残された人たちの気持ちの整理やグリーフケアにつながります。

「患者さま家族からの言葉を思い出しながら日々向き合っていきたい」「その人らしさは日々関わることで分かってくるので生前の関わりが大事と気付いた」など多くの意見が出ていました。



日本ではエンゼルケアは看護師がおこなう最後の看護であり、当国では、エンゼルケアを専門に扱う業者（看護師ではなく仕事として遺体のケアをする業者）が入っている病院もあるそうです。

患者さまの生活の一番近くにいる看護師として、これまで関わってきた患者さま家族に「ここまで見てもらえてよかった」と満足していただけるような看護を提供したいですね。

そして学ばせてもらったことに感謝しそれを糧に看護師としての成長につなげていきたいですね。

エンゼルケアを看護師がする意味とは？